

青市P連発第99号
令和5年11月17日

市P連役員 様
市P連理事 様

青森市 PTA 連合会
会長 棟方 丈博
(公 印 省 略)

令和5年度 第 4 回理事会と忘年会のご案内

日頃よりの本会の活動へのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

さて、令和5年度第4回理事会を開催する運びとなりましたので下記の通りご案内申し上げます。また会議終了後に忘年会を開催いたしますので併せてご案内いたします。

つきましては、ご多用のところ恐れ入りますが、ご出席の上ご審議を賜りたくお願い申し上げます。

なお、当日のご出席が難しい場合は書面による議決権の行使が可能です。この場合は、**別紙「書面議決書」**にご記入の上、**12月4日(月)必着**にてFAX(017-775-2442)又はメール(info@aomorishi-pta.net、※写メで構いません)にて送付いただきますようお願いいたします。

今回も幅広くご参加いただけるように、理事以外の方もオブザーバーとしての参加が可能となっておりますので、沢山のご参加をお願い申し上げます。

記

【理事会】

《日時》 令和5年12月9日(土) 14:00～

《場所》 AMBER(アンバー)3F 青森市新町 2-4-14

- 《報告》
7. 令和5年度 ねぶた崖っぷちねぶた事業について
 8. ねぶた運行事業 WBS(作業分解構造図)について
 9. 令和5年度青函PTA交流事業について
 10. 第55回日本 PTA 東北ブロック研究大会・宮城県 PTA 研究大会 富谷黒川大会について
 11. 令和5年度青森市 PTA 連合会研究大会について
 12. 第55回青森県PTA研究大会上十三大会について
 13. 令和6年新年交礼会の開催について

- 《議案》
- 第11号議案 令和5年度奨励費助成の2次募集について
 - 第12号議案 小・中学校における自転車乗車用ヘルメット着用の推進について
 - 第13号議案 令和6年度のねぶた運行事業の協力について
 - 第14号議案 令和6年度日本 PTA 東北ブロック研究大会東青大会協力について

【忘年会】

《日時》 令和5年12月9日(土) 18:00～
《場所》 AMBER(アンバー)3F 青森市新町 2-4-14
《会費》 5,000 円

※忘年会のみの参加も大歓迎でございます。沢山のご参加をお待ちしております。

経費削減ならびに環境保護の観点から議案書資料等一式は『資料ダウンロード』URL(QR)からダウンロードいただき、理事会にお持ちください。出欠は12月4日(月)までに『出欠の登録』から登録ください。委任状、書面議決書は『資料一式ダウンロード』からダウンロードください。

- ・出席の場合: ①出欠登録 ②資料一式をダウンロードし当日会場にお持ちください。
- ・欠席かつ代理出席有の場合: ①出欠登録 ②委任状をダウンロードし FAX もしくはメールで送付
- ・欠席かつ代理出席無の場合: ①出欠登録 ②書面議決書をダウンロードし FAX もしくはメールで送付



【資料一式ダウンロード】

<https://aomorishi-pta.net/a/?a=90>
(委任状、書面議決書もこちらから)



【出欠登録】

<https://aomorishi-pta.net/a/?a=88>

出欠のお申し込みは12月4日(月)となります

以上

<お問い合わせ>

青森市PTA連合会事務局 〒030-0813 青森市松原 1-6-15 中央市民センター2F

【HP】 <https://www.aomorishi-pta.net> 【e-Mail】 info@aomorishi-pta.net

【TEL】 017-773-2803 【FAX】 017-775-2442

青森市PTA連合会 事務局行 令和5年12月4日(月)必着
(FAX: 017-775-2442 Mail:info@aomorishi-pta.net)

令和5年 月 日

青森市PTA連合会会長 宛

学校名

理事名

印

(自署にかぎらず必ず押印ください)

委 任 状

私は、・代理出席：氏名 を代理人と定め、
※代理出席は理事と同じ学校の PTA 役員に限ります。

次の権限を委任します。

令和5年12月9日(土)開催の令和5年度第4回理事会に出席して議決権を行使する件。

必要事項を記入し理事の捺印をいただき、12月4日(月)必着で青森市PTA連合会事務局宛にFAX(017-775-2442)、もしくはスキャン(又は写メでも可)したデータをメール(info@aomorishi-pta.net)で送信いただきますようお願いいたします。

青森市PTA連合会 事務局行 令和5年12月4日(月)必着
(FAX: 017-775-2442 Mail: info@aomorishi-pta.net)

書 面 議 決 書

私は、本状をもって青森市PTA連合会 令和5年度第 4 回理事会の議案について賛否を○印で示し、議決権を行使します。ただし、賛否を明示しない場合は議決権の行使を棄権します。

青森市PTA連合会会長 宛

提 出 日 令和 5 年 月 日

学 校 名 _____

市P連役員・理事名 _____ (印)

※市P連役員、理事の方のみ議決権行使ができます。
※必ず押印いただきますようお願いいたします。

<第11号議案> 令和5年度奨励費助成の二次募集について

原案に対し (市P連会長一任 ・ 賛成 ・ 反対)

<第12号議案> 小・中学校における自転車乗車用ヘルメット着用の推進について

原案に対し (市P連会長一任 ・ 賛成 ・ 反対)

<第13号議案> 令和6年度のねぶた運行事業の協力について

原案に対し (市P連会長一任 ・ 賛成 ・ 反対)

<第14号議案> 令和6年度日本PTA東北ブロック研究大会 東青大会の協力について

原案に対し (市P連会長一任 ・ 賛成 ・ 反対)

必要事項を記入し理事の捺印をいただき、12月4日(月)必着で青森市PTA連合会事務局宛にFAX(017-775-2442)、もしくはスキャン(又は写メでも可)したデータをメール(info@aomorishi-pta.net)で送信いただきますようお願いいたします。



令和5年度 第4回理事会

日にち 令和5年12月9日(土)
時間 14時00分 ~ 17時00分
会場 AMBER(アンバー)3F

<報告事項>

- 報告事項 7 令和5年度 ねぶた崖っぷちねぶた事業について
- 報告事項 8 ねぶた運行事業 WBS(作業分解構造図)について
- 報告事項 9 令和5年度青函PTA交流事業について
- 報告事項10 第55回日本PTA 東北ブロック研究大会・宮城県PTA 研究大会 富谷黒川大会について
- 報告事項11 令和5年度青森市PTA 連合会研究大会について
- 報告事項12 第55回青森県PTA研究大会上十三大会について
- 報告事項13 令和6年新年交礼会の開催について

<議案>

- 第11号議案 令和5年度奨励費助成の二次募集について
- 第12号議案 小・中学校における自転車乗車用ヘルメット着用の推進について
- 第13号議案 令和6年度の大型ねぶた運行事業の協力について
- 第14号議案 令和6年度日本PTA 東北ブロック研究大会 東青大会の協力について

<報告事項 7>

令和5年度 ねぶた崖っぷちねぶた事業について

【お礼】

今年度の青森市PTA連合会は、児童・生徒への伝統ある郷土の文化遺産の継承と郷土愛の育成を目的として、4年ぶりに青森ねぶた祭に大型ねぶたを出陣いたしました。

しかしながら、少子化や共稼ぎ世帯の増加の影響により参加する児童生徒数がこの20年で約75%減少していることなどを踏まえ、今期児童生徒の参加者数が延べ500人に満たなかった際は、今期を持って大型ねぶた運行事業を終了することという「崖っぷち」の状況でございました。

そんな崖っぷちという厳しい状況を乗り越えるため、現役会員が一丸となって目標達成に取り組み、そして、ご来賓の皆様、OB・OGの皆様の温かいご支援により、子どもたちに一生忘れられない最高の夏を届けることができました。本当にありがとうございました。

青森市PTA連合会は、「ねぶた好きの登竜門」の責務として、今後10年大型ねぶた運行を構築できる体制に現在取り組んでおり、さらなる飛躍に向けて邁進したく存じます。

「次の10年」を目指して、たゆまぬ精進を積み重ねてまいる所存ですので、皆様にはいっそうのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

【大型ねぶたへの参加人数】

日付	児童生徒参加数	大人参加数	合計参加数
8月3日	505人	1,010人	1,515人
8月4日	186人	352人	538人
8月5日	358人	501人	859人
8月6日	192人	250人	422人
合計	1,241人	2,113人	3,354人

【過去10回の参加者数】

	子どもの参加者数	大人
平成23年	1,187	536
平成24年	1,234	659
平成25年	1,770	469
平成26年	1,185	485
平成27年	1,025	345
平成28年	870	295
平成29年	740	334
平成30年	846	258
令和元年	585	276
令和5年	1,241	2,113



【会計】

大型ねぶた運行については、沢山の協賛社からの多額の協賛金により、運行ができることがあらためて実感することができました。そのため、会計の透明性の確保を目的とし、今年度は会計事務所に、会計業務を委託しております。

【東奥日報記事】

市P連ねぶた 運行継続

初日で児童生徒500人超え



青森ねぶた祭の今大会中に参加児童生徒数が従来500人に満たなかった場合、大型ねぶたの運行から撤退する方針を掲げていた「青森市PTA連合会」（市P連）が今年の初陣となった3日、早くも目標を達成した。伝統を絶やしたくないと市内外から親子連れらが参加。関係者は問題の解決に感謝し、胸をなで下ろした。（堀山隼彦子）

大人顔負けのかけ高で沿道を沸かせた市P連のハネトたち。3日午後7時半、青森市役所前

「伝統絶やしたくない」市内外から

市P連は1991年から大型ねぶたを運行してきたが、少子化に伴い、児童生徒はもろろ人、保護者の数も減少。コロナ禍による祭り中止も追い打ちをかけた。昨年は出席を断念、OB・OGの協力がなければ運行が厳しい状況となり、3月の理事会で撤退の方針を固めた。

「青水の陣」を教いた一友、市P連は市内の各小中学校に参加を呼びかけた。さらに保護者の負担を減らすため、学校側での参加を認めるよう、祭りの主催者に働きかけた。

4年ぶりの運行となった3日、会場には大勢の児童生徒の姿があった。観望などで事情を知った沿道の市民からは「頭振れ」の激励の声。ハネトとして子どもらと参加した青森市の会社員・奈良義孝さん39は「ポスターを見て市P連の現状を知った。ねぶたを残したいと思った」と語った。

大型ねぶたを運ぶ、沿道を沸かせたハネトの長い列はやし方のはんてんには「佃」「種田」など多くの地域名が踊り、固結の強さをうかがわれた。

隊列が市役所本庁舎前に差しかかると、市P連の機

方丈博会長が「500人達成しました」とアナウンス。大きな歓声が上がった。一緒に参加した弘前市生まれのヒップホッパー・テイスト・KREVA（クレバ）さんが「ラッセラー」を飛ばし、沿道を沸かせた。目録達成に花を添えた。この日の児童生徒の参加者は505人、団体全体では1515人だった。

はやし方として母と参加した神館中1年の大崎楓友さんは「楽しかったので来年も参加したい」と満足そうだった。棟方会長は「初日での達成に驚いている。10年以上運行を続けられる体制を構築していきたい」と誓った。

【40周年記念式典】

- 《日 時》 令和5年9月16日（土） 17:00～18:00
- 《場 所》 ダイニング TSUBAKI 青森市新町2-4-14
- 《参加者》 青森市PTA連合会大型ねぶた運行歴代関係者 65名

青森市PTA連合会
会長 棟方 丈博

<報告事項 8>

ねぶた運行事業 WBS（作業分解構造図）について

今年度のねぶた運行を踏まえて、問題点を洗い出すべく、白鳥監事を筆頭とし数回に渡り会議を重ね「作業分解構造図」を作成。備品管理や運行管理を始め 16 項目に大別し、さらにそこから詳細に分類。また、次年度の運行に向け早急に担当も配置予定。

※資料 1 を参考。

<報告事項9>

令和5年度 青函PTA交流事業について

開催日時 令和5年9月30日（土） 1日目
開催会場 ねぶたの家ワ・ラッセ ・ アスパム9階つがる
参加者数 23名（青森市PTA連合会・函館市PTA・青森県PTA連合会）
内 容 ・ねぶたの家ワ・ラッセ見学会（ねぶた囃子演奏・ハネト体験・囃子体験）
・青森市PTA連合会崖っぷちねぶたの報告（後世につなげる文化継承活動）
・意見交換会（家庭教育について）

開催日時 令和5年10月1日（日） 2日目
開催会場 特別史 跡三内丸山遺跡
参加者数 18名（青森市PTA連合会・函館市PTA）
内 容 ・特別史 跡三内丸山遺跡見学会
・意見交換会（家庭教育について）

青森市PTA連合会と函館市PTA連合会は規模も近いことから抱える問題点に共通点が多く、また所属ブロック（東北・北海道）が違うことで同じ問題であっても取り組みのタイミングが違う等により、一方が先行事例として課題を整理できていたりすることもあり、さらには長年積み重ねられてきた役員同士の信頼関係は公私に渡って非常に強固であり、青函交流会事業は今後とも青森市PTA連合会連にとって非常に有効であり重要なものであるとの想いを新たにしました。

また、次年度『令和6年年度日本PTA東北ブロック研究大会東青大会』が青森市で開催されるため、青森県PTA連合会の横岡会長にもご参加いただき、交流の輪が広がりました。

少子高齢化、子どもの減少に伴いPTA活動も減少している現状ですが、少なくなったといえ、子どもはいるとの考えに基づき、子どもを育てるには学校、家庭、地域の協力が必要であるため、これからもPTAとして何ができるのかを考えて、活動していきます。

青森市PTA連合会
会 長 棟方 丈博

<報告事項 10>

第 55 回日本 PTA 東北ブロック研究大会

宮城県 PTA 研究大会 富谷黒川大会について

開催日時 令和 5 年 10 月 14 日 (土) , 15 日 (日)
開催会場 分科会：富谷市・大和町・大郷町・大衡村内 5 会場
全大会：富谷スポーツセンター
参加者数 11 名
テーマ 東北一心 新たな時代 一期一笑
～未来を切り開け！持続可能な地域づくり・PTAづくり～

第 4 分科会、「家庭教育」に参加。パネリストとして棟方会長が登壇。今年度のねぶた報告と共に家庭教育の現状を発表。核家族化や地域におけるつながりが希薄化した少子化社会の現在、子育てに悩みながらも相談することができず、多様な問題を抱えている保護者が多く、子どもたちが幸せになるためには、保護者も幸せになることが大切である、という視点から、子育てについて討論された。

子育ての時間は限られているが、子どもたちと保護者の両方が幸せな未来を築いていければよいと感じた分科会だった。

令和5年度 青森市 PTA 連合会研究大会について

開催日時	令和5年11月11日(土) 9:00~15:30
開催場所	あおもり北のまほろば歴史館
参加者数	2,024名(青森市教育委員会 発表)

内 容

前回の「青森市 PTA 研究大会」は、「あおもりこども民族フェス」との共催形式で開催したが、コロナウイルスの蔓延によりここ数年は研究大会を開催することができずコロナ禍が明けた今年度は前回同様の「あおもりこども民族フェス」との共催にて同研究大会を開催することとなった。

開会式は、青森市教育委員会教育長 工藤様、青森市小学校長会会長 越田様(泉川小学校)、青森市中学校長会会長 今別様(西中学校)、青森県 PTA 連合会会長 横岡様を来賓に迎え、青森市教育委員会、会員各校関係者も多く集まり盛大に迎えることができた。

今年度は「ダイバーシティ(多様性)」をコンセプトに、そこから屋内ステージにおいて順次各団体による発表が行われた。市 P 連八重沢副会長による今年度の市 P 連大型ねぶた運行事業への取り組みについての発表「崖っぶちねぶたの軌跡」に続き、佃小学校児童によるまつり本番さながらのねぶた囃子の生演奏が会場を熱く盛り上げた。聴衆の中には涙ぐむ方もおり、改めて大型ねぶた運行事業の影響の大きさを強く感じられた。また、双子や三つ子などの多胎児の育て方の難しさをテーマとした青森市ふたごみつごの会様による「多胎育児の大変さ、困難さ」の発表、繊細で過敏すぎる子への接し方などについて HSP 未来ラボ様の「HSC・HSP って何…?」の発表、伝統芸能として石川義純会様による「津軽手踊り」演舞、そして最後は市 P 連須藤ねぶた委員長が主催する濤和館こども空手道教室による「武道としての空手道、スポーツとしての空手」の発表で締めくくられた。

一方、屋外飲食ブースにおいては雪まじりの強風が吹き荒れる悪天候にも関わらず、千刈小学校おやじの会様による「青森のソウルフード棒パン」、古川小学校 PTA 様による「崖っぶち市 P 麺(ラーメン)」は早々に完売するなど想定を超える反響を得られた。市 P 連役員も多く参加し、各ブースの手伝いや司会、片付けなどの役割を担いつつ、会員各校の方々とも協働を通して交流を深める好機となった。

今回の研究大会は、青森市教育委員会と青森市 PTA 連合会の共催イベントであったため、各校で事前にチラシを配布いただいたことやマチコミでの周知、そしてマスコミの活用などが奏功し、2,024 人もの来場者を迎えることができ、「ダイバーシティ(多様性)」をコンセプトに市 P 連の取り組みや多角的な視点を発信することができた大変実りある大会となった。

<報告事項 12>

第 55 回青森県 P T A 研究大会上十三大会について

開催日時 令和 5 年 11 月 12 日 (日)
開催会場 分科会：三沢市国際交流スポーツセンター・三沢市国際交流教育センター
三沢市立三沢小学校
全大会：三沢市国際交流スポーツセンター
参加者数 34 名
テーマ 同じ空の下 (もと) とともに飛び立とう！
～すべての子どもたちの未来のために～

第 3 分科会、「健全育成」に参加。子どもたちの健やかな育ちを見守るための環境づくりについて、八重沢副会長がパネリストとして発表。叩かない子育ての仕方、怒鳴らない指導のあり方などについて意見交換がされた。親が子どもの気持ちを受け止められるよう努力することで、子ども自身が「大切にされていると感じる」ことが大切なのだと考えさせられた。また、怒鳴らず言葉を交わすことで子どものコミュニケーション力や思考力も伸びていくのだと思った。子どもに向き合えるゆとりを持つことが大切だと感じた分科会だった。

<報告事項 13>

令和5年度 新年交礼会について

令和元年を最後にコロナ禍で中止をしていた新年交礼会ですが、コロナが終息し他団体の交流会も再開していることを踏まえ今年度より開催します。会員の親睦と交流を図るために下記の日程に決まりましたので奮ってご参加ください。

<日時>

令和6年1月7日（日） 18:00～

<会場>

ホテル青森 3F 孔雀の間

<会費>

6,000 円/人

<第 11 号議案>

令和 5 年度 奨励費助成の二次募集について

令和 5 年度 奨励費助成二次募集について、ご提案させていただきますので、ご承認をお願いいたします。

【提案理由】

二次募集を行う理由は、申請団体が単に足りないだけでなく、アフターコロナで各単 P が活発に活動している今年度、新しい役員で構成されている単 P から、本助成の内容を理解していなかった。また、申請期限の 7 月ではまだコロナの不安があったため、申請を諦めた等の問合せが多数ございました。

つきましては、幅広く本助成事業を理解し、単位 PTA 相互間の交流を目的とするため、申請期限を令和 6 年 2 月末までとした令和 5 年度 奨励費助成の二次募集の提案させていただきます。

【参考資料】 奨励費助成規程

《目的》

第 1 条 本規程は、本会会員の単位 P T A 相互間の交流を図ることを目的とした行事等に対して、その活動を奨励することを目的として設置する。

《申請》

第 2 条 奨励費助成を希望する場合は、次の通りとする。

- (1)申請者は、行事等の主管する単位 P T A とする。
- (2)申請は、文書にて行う。
- (3)申請は、毎年 7 月末日を期限とする。

《助成範囲》

第 3 条 奨励費の範囲は、次の通りとする。

- (1)単位 P T A 相互間交流事業は、単位 P T A の会員参加のもとに実施されなければならない。
- (2)新規に相互間交流事業を起こす場合は、開始年度から 3 年間につき、年額 1 万円を上限として申請することができる。
- (3)継続されている相互間交流事業に対して、年額 5 千円を上限として申請することができる。

《助成の決定》

第 4 条 奨励費助成の対象事業、助成金額は、三役会議でその内容を審議し、決定する。

《報告書の提出》

第 5 条 相互間交流事業毎に報告書提出をもって、事業の完了とする。ただし、報告書提出期限は、当該事業終了後 2 週間以内とする。

《支給》

第 6 条 奨励費の支給は、報告書の内容に基づき、三役会議で審議し、決定する。

《支給総額》

第 7 条 奨励費の支給総額は、当該年度の予算額以内とする。

<第 12 号議案>

小・中学校における自転車乗車用ヘルメット着用の推進について

小・中学校における自転車乗車用ヘルメット着用の推進について、ご提案させていただきますので、ご承認をお願いいたします。

【提案理由】

令和 4 年 4 月 27 日公布の「道路交通法の一部を改正する法律」（令和 4 年法律第 32 号）により、令和 5 年 4 月 1 日から、全ての年齢層の自転車利用者に対し、乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されたことから、青森市においても、学校、PTA、教育委員会が連携し、児童生徒の乗車用ヘルメット着用の気運を高めていく取組を図るとともに、全ての中学校において、通学時（自転車通学を許可している学校）に加え、部活動での移動等の際も乗車用ヘルメットを着用させるよう推進したいと存じます。

【参考資料】 別紙のとおりです。

- ・青森市教育委員会事務局指導課 資料 2
- ・青森市教育委員会事務局指導課 資料 3
- ・青森市教育委員会事務局指導課提供のスケジュール表 資料 4

<第 13 号議案>

令和 6 年度のねぶた運行事業の協力について

令和 6 年度のねぶた運行事業の協力について、ご提案させていただきますので、ご承認をお願いいたします。

【提案内容】

- 1 青森ねぶた運行団体協議会 囃子委員会の協力のもと、囃子指導者育成事業の実施。
- 2 定期的に子供たちの囃子合同練習の開催。
- 3 児童・生徒たちが、制作段階から大型ねぶたに関われるように、「令和 5 年度の冬休み期間中にねぶたコンテスト」を開催。テーマ・コンセプト・イメージを評価し、令和 6 年度の青森市 P T A 連合会の大型ねぶたにて表現。
- 4 令和 5 年度の金魚ねぶた体験で制作した「金魚ねぶた」を大型ねぶたの前ねぶたに飾り付ける。
- 5 最大限に安全面を配慮し、制作段階に、児童・生徒が関われる環境を整える。
- 6 令和 6 年度のねぶた師は、上記の内容を理解し、これまで青森市 P T A 連合会大型ねぶた運行にご尽力された「内山龍星氏」に依頼をする。

<https://www.actv.ne.jp/~mmas-o/>

【提案理由】

令和 6 年度の青森市 P T A 連合会は、児童・生徒への伝統ある郷土の文化遺産の継承と郷土愛の育成を目的し、企画・制作段階から児童・生徒に携わり、青森市の児童・生徒たちが作り上げる大型ねぶた運行を実現したいと思います。

また、青森市 P T A 連合会は、「ねぶた好きの登竜門」の責務として、今後 10 年大型ねぶた運行を構築できる体制に現在取り組んでおり、さらなる飛躍に向けて邁進したく存じます。

<第14号議案>

令和6年第56回日本PTA東北ブロック研究大会

東青大会 開催概要(案)

1 趣 旨

未知の困難を乗り越える発想力と行動力を育む理想の教育環境を新たに創造していくために、東北各県PTA会員同士がともに絆を結び、その発想と実績を共有し、今私たちが取り組むべき方向性について、本州最北端、太平洋、日本海、陸奥湾、津軽海峡の4つの海に囲まれた古代の浪漫と現代の文化が会うこの地、青森市・東津軽郡から子どもたちの笑顔のために大いに語り合い明日から活かせる具体的な活動指針を追求するものとする。

2 大会主題

「子どもを感動させろ、子どもを感動させるにはおまえ自身が感動しなきゃいかん。そのためには学びをとめるな。」

～ すべては子どもたちの笑顔のために ～

3 主 催

東北ブロックPTA連絡協議会 青森県PTA連合会

4 主 管

青森市PTA連合会 東津軽郡連合PTA

5 後 援

文部科学省 公益社団法人日本PTA全国協議会 青森県 青森市 平内町 青森県教育委員会 青森市教育委員会 平内町教育委員会 蓬田村教育委員会 外ヶ浜町教育委員会 今別町教育委員会 青少年育成青森県民会議 青森県小学校長会 青森県中学校長会 青森県小中学校教頭会 青森市小学校長会 青森市中学校長会 青森市小学教頭会 青森市中学教頭会 東津軽郡小学校長会 東津軽郡中学校長会 東津軽郡小・中学教頭会 青森県高等学校PTA連合会 一般財団法人青森県PTA安全互助会 青森商工会議所 公益財団法人青森観光コンベンション協会 株式会社東奥日報 株式会社デーリー東北新聞社 株式会社陸奥新報社 NHK青森放送局 青森放送株式会社 株式会社青森テレビ 青森朝日放送株式会社 青森ケーブルテレビ株式会社 株式会社エフエム青森

6 協 賛

※未定

7 期 日

令和6年9月6日(金)・7日(土)・8日(日)

8 会 場

(全体会) リンクステーションホール (7日、8日仮予約済)

(分科会) (第一分科会/全体会)

・リンクステーションホール (7日、8日仮予約済)

・想定来場者数(500人/2,031人)

(第二分科会)

・リンクモア平安閣市民ホール (7日仮予約済)

・想定来場者数(500人/989人)

(第三分科会)

・青森県総合学校教育センター(未予約)

・想定来場者数(250人/410人)

(第四分科会)

・平内町会場 (会場未定/未予約)

・想定来場者数(242人/???人)

(第五分科会)

・青森山田学園 体育館 (7日仮予約済)

・想定来場者数(300人/???人)

(第六分科会)

・青森県総合社会教育センター(未予約)

・想定来場者数(300人/312人)

(レセプション) ホテル青森

・6日 打合せ会場(部屋未定) 13:00～18:00
約20～30名 予約済(賀田/平沢)

・6日 レセプション会場(孔雀の間) 18:00～20:00
約150名 予約済(賀田/平沢)

・シングル70R 仮予約済(賀田)

※孔雀の間で各分科会ごとのテーブルを配置し全体打合せと併用する。

※(賀田さん)3階富士の間(市P総会時来賓控室)も必要?

【流れ】

- ① 全体打合せ
- ② 分科会ごとの打合せ
- ③ 全体打合せ
(休憩・チェックイン)
- ④ レセプション

【人数】

※分科会のパネリスト人数により変動。

※基本全大会で壇上する方々。

※箱としては150人程度を想定。(実際は80人程度におさえない)

- ・東北ブロック :12人(会長、事務局長含/青森県以外)
- ・青森県P連 :10~20人程度(どこまで呼ぶか県Pと要相談)
- ・分科会 :コーディネーター : 6人
:基調講演 : 0人
:パネリスト(最大) : 36人
:会場責任者 : 12人
:運営責任者 : 6人
- ・全体会 :基調講演者 : 0人
:司会者 : 0人
- ・来賓 : 10人程度(知事、市長、県市他教育長、生涯学習課、他)
(首長をどこまで呼ぶか次第)
- ・その他関係者:100~150人程度

大会用に収集、とりまとめた資料やライブラリは一定期間特設サイトを通じて共有されるものとする。(高坂案)

大会後に動画視聴および資料やライブラリを共有できる「大会後リモート参加」枠を新設する。(高坂案)

9 日 程

令和6年9月6日(金)

会場:ホテル青森

14:30 受付

15:00 東北PTA連絡協議会

16:30

17:30 受付

18:00 レセプション

20:00

令和6年9月7日(土)

会場:各分科会会場

10:00 分科会運営打合せ会

11:30

12:00 受付

絆交換タイム

13:00 分科会

16:00 絆交換タイム

16:30 閉会

令和6年9月8日(日)

会場:リンクステーションホール

08:30 受付(受付後 絆交換タイム)

09:00 未定(アトラクション?)

09:15

09:20 開会行事・表彰式・次期開催地挨拶

10:40

10:45 大会実行委員会ディベート

12:25 絆交換タイム

13:00 閉会

10 参加要請人数

東北各県PTA会員及び関係者 「対面」1,946名 + (リモート)名

(会場対面) 1,946名	岩手県	100名
	秋田県	100名
	宮城県	90名
	福島県	70名
	山形県	70名
	仙台市	90名
	青森県	1,426名 (内、東青地区850名(約60%) 成功判定基準:100%)

(リモート) 1,946名	岩手県	100名
	秋田県	100名
	宮城県	90名
	福島県	70名
	山形県	70名
	仙台市	90名
	青森県	1,426名 (成功判定基準:50%)

(後リモート) 1,946名 ※参加者1名:波及1名換算	岩手県	100名
	秋田県	100名
	宮城県	90名
	福島県	70名
	山形県	70名
	仙台市	90名
	青森県	1,426名 (成功判定基準:10%)

11 参加費

会場対面参加 3,500円 (※メ리트は絆コードでの同規模校との繋がり、資料/ライブラリ共用費含む)

リモート参加 3,500円 (※設備利用費、資料/ライブラリ共用費含む)

後リモート参加 1,500円 (※資料/ライブラリ共用費含む)

※大会後リモート参加の場合の仕組みについて要検討

12 記念講演

記念講演を無しにして大会運営中心メンバーによる研究大会の意義についてのディベート。

大会宣言(案)

私たちは、未知の困難で希薄になった家庭、学校、地域の絆を取り戻し、地域を加えた三味一体の体制で子どもたちを育む理想の教育環境を創造していくために、東北各県PTA会員の発想と実績を共有し、今私たちが取り組むべき方向性について、本州最北端にあって、太平洋、日本海、陸奥湾、津軽海峡の4つの海に囲まれた古代の浪漫と現代の文化が出会うこの地、青森市・東津軽郡に集い、第56回日本PTA東北ブロック研究大会 東青大会(仮)を開催しました。

ふるさとの未来を担う子どもたちの健やかな成長は、その地域に生きる人々の願いであり希望です。先行き不透明なこれからの社会で、ふるさとに根ざし、地域創生の一翼を担う高き志を抱く子どもたちを育てるために、家庭・学校・地域が持つそれぞれの教育力を向上させ、互いを補いながら連携、協働していくことが必要です。

今大会では未来を拓く子どもたちのより良い成長に向けて、家庭学校地域をつなぐPTAの役割や、一人ひとりの違いや多様性を認め、共に学び、共に生きる思いやりの心の教育など、幅広い課題を議論する中で、今後私たちがなすべきことについて考え、確かめ合うことができました。

子どもたちは社会を映す鏡です。今大会の学びの成果を、子どもたちの健やかな成長はもとより、PTA活動と私たち大人のさらなる成長に活かすことを宣言し、次のことを決議します。

大会決議(案)

一、(学校)私たちは、家庭、学校、地域との信頼関係を深め、子どもたちの笑顔が溢れる学校環境をつくっていきます。

一、(家庭)私たちは、大人として子どもたちに寄り添い、子どもたちとともに学び続ける家庭をつくっていきます。

一、(地域)私たちは、地域社会を通じて子どもたちを守り育む環境をつくっていきます。

※資料5を参考。

<資料1>

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
備品管理（2024年度以降も継続するかは2024年度運行後に判断）														
倉庫	備品リスト作成	運行終了後秋頃まで				予定								
						実績								
	作業日程決定	GWの初め（R6は4月28か29日）				予定								
						実績								
	作業日時連絡	4月中旬				予定								
						実績								
	倉庫品確認	運行終了後秋頃まで				予定								
						実績								
搬出順序確認	第一陣・第二陣とどのタイミングで搬出するのかわかるように色？箱？で分ける				予定									
					実績									
備品置き場所	倉庫のどこにしまうのかわかる図を作成				予定									
					実績									
					予定									
					実績									
市P連事務局	備品リスト作成	秋～年度末				予定								
						実績								
	作業日程決定	4月中旬				予定								
						実績								
	作業日時連絡	各作業日より1か月前まで				予定								
					実績									
事務局備品確認	運行終了から年度末				予定									
					実績									
					予定									
					実績									
倉庫管理														
	参集範囲確認 & 連絡	各作業日より1か月前まで				予定								
						実績								
	作業内容確認	各作業日より1か月前まで					予定							
							実績							
	水道局に連絡	鍵受け取り前に連絡（1週間前までに）					予定							
							実績							

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
倉庫確認	八重田鍵借受・返却	3月下旬（オーバースライダー、門などの） 鍵は3本ついているタイプを借用				予定								
						実績								
	倉庫確認	GWねぶた小屋入りと同時に				予定								
						実績								
	備品確認	倉庫にある備品の確認(要・不要の判断含む)				予定								
						実績								
	備品リスト作成	2023年度は倉庫確認で実施				予定								
						実績								
備品搬入・搬出時の順番確認	優先順位・色分けで順番管理など（作業当日 までに）				予定									
					実績									
提灯の破れ確認	GWのねぶた小屋入り時もしくは台組時				本番終了後	予定								
					実績									
小屋搬入前備品手配リスト作成	倉庫確認時に備品に問題がある場合には 小屋搬入前に手配が必要					予定								
						実績								
小屋搬出時の段取り確認	4月中旬					予定								
						実績								
倉庫出し (小屋搬入)GWの初め (R6は4月28か29 日)	参集範囲確認&連絡	作業1か月前				予定								
						実績								
	作業内容、搬出品確認	作業当日				予定								
						実績								
	ねぶた子小屋場所確認	運団協から4月上旬提示あり				予定								
						実績								
	八重田鍵借受・返却	4月中旬 鍵は3本（オーバースライダー、門などの） ついて いるタイプを借用				予定								
					実績									
搬出	4月下旬、単管、畳、冷蔵庫、消火器（表示板）、拡声器、吸 い殻入れ、コンパネ、LED電球、掃除用品、内山先生脚立、パ レット等				予定									
					実績									
小屋内物置部分組立	上記搬出時に組の立てる小屋搬入後、右奥にパ レットを置き、それより手前から単管にて組み立 て、畳は自分から見て構置きて				予定									
					実績									
小屋管理														
	備品置き場所	倉庫のどこにしまうのかわかる図を作成				予定								
						実績								
						予定								
						実績								
						予定								
						実績								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
組立～後片付け														
手配	手配品リスト作成	手配品に不足がないか事前確認				予定								
	発電機 5月中旬～6月初旬	×台組み時○台上げ時に大坂組の搬入車両でレンタル会社から積み込んで来てもらう				実績								
	投光器5月中旬～6月初旬	//				予定								
	音響機材（レンタルなら）5月中旬～6月初旬	台上げ時に大坂組の搬入車両で太鼓台車と一緒に搬入				実績								
	トラック手配（10tトラック、軽トラ）	6月上旬から中旬に第1回実行委員会開催時に台組み台上げの日程を決定しトラックを手配				予定								
	太鼓運搬手配（実行委員会開催時に該当単Pに搬出日時をお知らせ）	各単Pに保管中（台上げ日以降、飾りつけ終了に各単Pより搬入）				実績								
	語り部指名/手配	子どもたちに台組他説明				予定								
	日程決定（初回運行実行委員会までに全日程を計画）	台上1w前				実績								
	台組台上げ日程報告（運団協）	6月中旬（運行団体協議会締め切りまでに）				予定								
	作業内容確認	各作業日1週間前までに				実績								
	タイムスケジュール作成	7月初旬				予定								
	台組場所/日程確認	運行団体協議会の指示に従う				実績								
	案内文書作成					予定								
	手伝い受付フォーム作成	台組/台上/小屋番…				実績								
	サイト掲載	作業に合わせて随時				予定								
	案内送付（単P）	5月中旬～				実績								
	案内送付（協力会）	5月中旬～				予定								
	案内送付（龍曳會）	5月中旬～				実績								
	弁当飲料手配	氷が必要な場合もあり				予定								
						実績								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
台上	日程決定 (R6は7月14日予定、予備15日)	6月中旬ねぶた師の日程要調整小屋入り後こちらから台上日程を先生に提示				予定								
	実績													
	台組台上日程報告 (運団協)	6月中旬 運団協の調査に回答				予定								
	実績													
	作業内容確認	作業日1週間前				予定								
	実績													
	タイムスケジュール作成	作業日1週間前				予定								
	実績													
	近隣団体台上日程確認	運団協の指示書に基づき				予定								
	実績													
	トラック手配 (10tユニック、軽トラ)	6月上旬~中旬				予定								
	実績													
	バッテリー手配 発電機?	6月上旬~中旬 これまでは5月中旬~6月初旬				予定								
	実績													
	投光器手配	6月上旬~中旬 これまでは5月中旬~6月初旬				予定								
	実績													
	案内文書作成	1か月前まで				予定								
	実績													
	語り部指名/手配	子どもたちに台上他説明 当日の責任者は忙しいので、それ以外の方に				予定								
	実績													
前ねぶた搬入	倉庫/ハピドラ沖館店 台上げ日以降7月末までに				予定									
実績														
サイト掲載	随時				予定									
実績														
案内送付 (単P)	初回運行実行委員会に全作業日程の提示				予定									
実績														
案内送付 (協力会)	初回運行実行委員会に全作業日程の提示				予定									
実績														
案内送付 (龍曳會)	初回運行実行委員会に全作業日程の提示				予定									
実績														
弁当飲料手配	氷が必要な場合もあり 90Lポリバケツで対応				予定									
実績														
責任者指名 (倉庫側)	1週間前までに				予定									
実績														
責任者指名 (小屋側)	1週間前までに				予定									
実績														
八重田鍵借受 (倉庫側) ・返却	鍵は3本ついているタイプを借用				予定									
実績														
搬出 (倉庫側)	朝8時半倉庫出発				予定									

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
						実績								
	参加者統制（小屋側）	朝9時半台上げ開始（台上げが同時刻の団体がある場合先に台車を小屋前に移動、小屋の入口レールを外して裏の草むらに移動）				予定								
	開会式	朝9時20分				実績								
	台組作業（R6は7月14日予定、予備15日）	7月上旬				予定								
	閉会式					実績								
仕上げ	消火器取付	×4月下旬（第1回目の小屋搬入時）7月下旬 飾りつけ作業終盤				予定								
	曳き手マイクアンプ取付・調整	×台上げ時～7月台上げ後				実績								
	題材取り付け	×台上げ時～7月台上げ後飾りつけ作業にて				予定								
	飾り付け	台上げ時～				実績								
	看板取り付け位置確認	看板取付位置の確認後、広告パネル発注				予定								
	広告パネル発注	位置内容等はハッピー様指示				実績								
	広告パネル取付	×台上げ時～飾りつけ時白キャラ貼り付け後に看板台板看板BOX取付				予定								
	提灯・看板配線後に点灯確認	×台上げ時～7月末				実績								
	年賞額取り付け	7月下旬				予定								
	運行許可証取り付け	7月下旬				実績								
	木村さん遺影取り付け	2023年度のみ、以降は都度対応				予定								
	学校提灯取付(要覧を参考に)	不参加学校の提灯のみ ※どこかに参加校一覧作成タスクを入れたい	広告パネル取付後			実績								
	補修	随時				予定								
	雨天時のビニール掛け時のロープ手配・準備	台上げ時小屋にロープ取り付けは小屋入り後速やかに電気屋さんに取り付けをお願いする				実績								
	大鼓を台車に搭載	大鼓の音合わせ後に	7月下旬			予定								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
後片付け（解体）R6 は8月8日水曜か9日 木曜、但し見えない 後部や太鼓台車は7日 から解体可能	タイムスケジュール作成					予定								
	ねぶた台車下ろし	8月8日				実績								
	太鼓台車下ろし	8/7～8/8 6日の運行後、人数がいる時にねぶたを移動して下す。下した太鼓は本体下にブルーシートなどを敷いた上におく上面も養生				予定								
	ねぶた台車解体	×8/7～8/8 8月8日か9日				実績								
	太鼓台車解体	×8/7～8/8 8月8日か9日				予定								
	小屋搬出順序確認	7月中				実績								
	10tトラック（ユニック）手配	軽トラック手配（軽トラ積載量換算で3～4台分）				予定								
	備品確認	8/7～8/8 運行前に工具等の確認は必要				実績								

入魂式&決起会

案内	参集範囲確認	6月下旬 第一回運行実行委員会までには日程が決定してい				予定								
	案内文書作成	6月下旬				実績								
	案内文書配布	6月下旬				予定								
次第作成	入魂式次第	6月下旬				実績								
	決起会次第	6月下旬				予定								
入魂式	神社手配	6月下旬 第一回運行実行委員会までには日程が決定してい				実績								
	市長・教育長連絡	6月下旬 6月中旬				予定								
	スポンサー連絡	6月下旬 6月中旬				実績								
	奉納品確認 魚・野菜等は廣田神社に お願い	当日～前日 御祈祷申し込み時に				予定								
	奉納品購入 日本酒一升瓶2本	当日～前日 市P準備分は前日までに小屋に置				実績								
	参加者リスト作成	6月下旬第一回運行実行委員会までには日程が				予定								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
						実績								
	Tシャツ作成	5月				予定								
						実績								

教育資源

下絵コンテスト	教育委員会・校長会説明	11月				予定								
						実績								
	スポンサー説明	11月				予定								
						実績								
	ねぶた師への説明	10月				予定								
						実績								
	小中学校への依頼文作成	12月(冬休み前)				予定								
					実績									
	コンテスト審査	2月上旬				予定								
						実績								
	表彰					予定								
						実績								
囃子教室	囃子基本ルール策定	基本囃子、楽しく参加できることを優先etc...	10月			予定								
						実績								
	依頼先交渉	笛の習得が時間を要する(2時間×4~5回)ので、太鼓・鉦と別に行い、タイミングを見て合同練習を開催する。	10月			予定								
						実績								
	日程確定	10月以降				予定								
						実績								
	単P案内	プリントして送付				予定								
						実績								
	受付フォーム作成					予定								
						実績								
	サイト掲載					予定								
						実績								
金魚ねぶた制作教室	日程決定	冬				予定								
						実績								
	会場決定	ハビドラ沖館店2階 ハビドラ協賛品打合せ(ジュース・お菓子等) 工藤部長				予定								
						実績								
	講師役契約					予定								
						実績								
	材料準備					予定								
						実績								
	受付フォーム作成					予定								
						実績								
	単P案内					予定								
						実績								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
JUMPチーム	JUMP案内（青森署）	4月上旬				予定								
	JUMP案内（警察ボランティア）	4月～5月				実績								
	JUMP案内（中学校長会）	4月～5月				予定								
	JUMP案内（単P）	6月				実績								
	JUMP案内（保護者）	6月				予定								
	JUMP案内（保護者）	6月				実績								
	説明会アポ入れ	5月				予定								
	説明会訪問	5月～6月				実績								
	JUMP参加者Tシャツサイズ確認	5月～6月				予定								
	JUMP参加者Tシャツサイズ確認	5月～6月				実績								
	JUMP参加者名簿受付	6月 6月末				予定								
	JUMP参加者名簿受付	6月 6月末				実績								
JUMP用Tシャツ発注	6月 7月初旬				予定									
JUMP用Tシャツ発注	6月 7月初旬				実績									
JUMP用Tシャツ単P引渡し	7月 7月末				予定									
JUMP用Tシャツ単P引渡し	7月 7月末				実績									

書類作成

案内文作成	ねぶた実行委員会案内	①6月中旬～下旬 ②7月上旬 ③7月中旬 ④				予定								
	ねぶた実行委員会案内	①6月中旬～下旬 ②7月上旬 ③7月中旬 ④				実績								
	囃子合同説明会案内	開催日に合わせて				予定								
	囃子合同説明会案内	開催日に合わせて				実績								
	台組案内	単P,OB,龍曳会 6月上旬				予定								
	台組案内	単P,OB,龍曳会 6月上旬				実績								
	台上案内	単P,OB,龍曳会 6月上旬				予定								
	台上案内	単P,OB,龍曳会 6月上旬				実績								
	協賛案内	協賛各社 5月				予定								
	協賛案内	協賛各社 5月				実績								
入魂式案内	市教委,龍曳会,OB,ねぶた実行委員会	開催日に合わせて				予定								
入魂式案内	市教委,龍曳会,OB,ねぶた実行委員会	開催日に合わせて				実績								
入魂式案内	市教委,龍曳会,OB,ねぶた実行委員会	開催日に合わせて				予定								
入魂式案内	市教委,龍曳会,OB,ねぶた実行委員会	開催日に合わせて				実績								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
	JUMP	単P,警察ボランティア	5月~6月			実績								
	ねぶた運行参加案内	単P,市教委,各校長会,龍曳会,OB,ねぶた実行委	5月~6月			予定								
	小屋当番案内	単P,OB,ねぶた実行委員会	6月			実績								
						予定								
補助金	補助金申請書類作成					予定								
次第作成	各会次第					実績								
						予定								
各会挨拶のお願い						予定								
						実績								
						予定								
						実績								
参加申込フォーム作成						予定								
						実績								
						予定								
						実績								
名簿作成	各参加者名簿		7月			予定								
						実績								
						予定								
						実績								
お礼状作成	協賛お礼		8月			予定								
	借用お礼		8月			実績								
						予定								
						実績								
借用書作成	学校敷地		6月~7月			予定								
	部品					実績								
						予定								
						実績								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
準備														
問合せ担当者決定	衣装					予定								
	運行					実績								
						予定								
						実績								
後援依頼	小中学校長会訪問	6月				予定								
	教育委員会訪問	6月				実績								
	青森市長訪問	6月				予定								
スポンサー	メイン協賛社契約	6月～7月				実績								
	広告協賛企業集め	6月～7月				予定								
	クラウドファンディング	実施可否を含めて検討				実績								
ねぶた師	ねぶた師契約	1月～2月				予定								
	下絵決定	2月～3月				実績								
運行申込	運行日決定	4月下旬三役会議				予定								
	運行日報告 (参加回答書)	5月上旬運団協			団体名、団体責任者、 連絡責任者、協議会登	実績								
	参加申込 (大型ねぶた・大太鼓参加意向アンケート)	3月(コンベンション協会)			1月～2月頃	予定								
	支援隊 (8/2～8/6毎日2名をカラシ半纏を着て運団協の指示に従う)	人選を7月中				実績								
Tシャツ作成	デザイン・価格・サイズ展開 検討					予定								
	デザイン・価格・サイズ展開 決定					実績								
	作成会社検討					予定								
	作成会社決定					実績								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
						実績								
	在庫・売り上げ管理表作成	どのサイズがどれくらい残っているか 売り上げがどれくらいか管理できるように				予定								
衣装	半纏/帯の数と汚れ確認	本番終了後				実績								
	衣装担当指名					予定								
	衣装渡し段取り					実績								
	衣装受取					予定								
						実績								
	衣装クリーニング	本番終了後				予定								
						実績								
	番号チェック～保管					予定								
						実績								
お菓子詰	必要個数確認（概算）	7月下旬				予定								
						実績								
	お菓子納期確認	7月下旬				予定								
						実績								
	不足分お菓子手配	7月中旬				予定								
						実績								
	袋詰めスケジュール作成	7月下旬				予定								
						実績								
	搬入方法確認	7月下旬				予定								
						実績								
	袋詰め	7月下旬				予定								
						実績								
小屋番	小屋番スケジュール作成	6月下旬				予定								
						実績								
	小屋番担当者再依頼	6月下旬				予定								
						実績								
	小屋番作業内容詳細作成	6月下旬				予定								
						実績								
	いただいたもの一覧管理表作成	いただいた時点で管理表に記載し、 どこから何をいただいたのか把握できるよう				予定								
						実績								
当日集合場所	集合場所検討	6月下旬				予定								
						実績								
	集合場所打診	6月下旬				予定								
						実績								
	集合場所決定	6月下旬				予定								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
会計														
予算	予算策定	12月				予定								
						実績								
予算執行	会計ルール策定	12月				予定								
						実績								
決算	会計10月締め					予定								
						実績								
備品管理														
確認	布ガムテープの確認、補充					予定								
	ハネトロープ確認	2本（何メートル？）				実績								
	各発電機燃料確認手配	（毎日軽油だけは配達可）					予定							
							実績							
	発注	雨の日の補強木材					予定							
							実績							
購入	乾電池					予定								
	タッカー針					実績								
						予定								
	ガソリン	携行缶で毎朝購入					実績							
							予定							
	ロープ持ち軍手						実績							
							予定							
	前夜祭													
運団協	運団協手伝い	2名手伝い 7月中人選				予定								
						実績								
							予定							
							実績							
							予定							
							実績							
						予定								
						実績								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
						予定								
						実績								

運行

陣立	参加者募集フォーム作成	6月上旬				予定								
						実績								
	参加者取りまとめ	7月中旬				予定								
						実績								
	運行手伝い取りまとめ	7月中旬				予定								
						実績								
	陣立作成～毎日共有	7月下旬				予定								
						実績								
	手伝い声かけ					予定								
						実績								
参加者管理	跳人の編成・統制					予定								
						実績								
	参加者引率・誘導					予定								
						実績								
	編成配置（高張提灯）					予定								
						実績								
	編成配置（前ねぶた曳手）					予定								
						実績								
	編成配置（投光器）					予定								
						実績								
	編成配置（ロープ持ち）					予定								
						実績								
編成配置（跳人秘図樽曳き）					予定									
					実績									
跳人関係備品管理					予定									
					実績									
待機・解散時参加者の管理誘導					予定									
					実績									
送迎バス手配					予定									
					実績									
送迎タクシー手配					予定									
					実績									
	受付作業必要物品洗い出し					予定								
						実績								
	当日参加者受付					予定								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
本部管理						実績								
		本部の運営				予定								
		運行当日の作業分担、指示				実績								
		備品等発注管理				予定								
		救急対応				実績								
		待機・解散時参加者の管理誘導				予定								
		編成配置（受付）				実績								
		編成配置（衣装）				予定								
		編成配置（備品）				実績								
		編成配置（救急）				予定								
		弁当手配・管理				実績								
		小屋版管理				予定								
						実績								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
小屋	提灯、無線機、高張り提灯、誘導灯、電池交換、確認	毎日実施する				予定								
	投光器置き場所確認	運行終了後の投光器の置き場所について2023年に注意を受けたので				実績								
	弁当・飲料・氷手配	JUMP + 曳き手 + その他				予定								
	飲料算の把握と追加手配					実績								
	小屋参加者名簿作成					予定								
	小屋参加者確認&点呼					実績								
						予定								
						実績								
						予定								
						実績								
囃子	囃子参加者育成	年間通し				予定								
	編成配置 (囃子方全体配置)	7月中旬~下旬				実績								
	編成配置 (太鼓)					予定								
	編成配置 (笛)					実績								
	編成配置 (鉦)					予定								
	編成配置 (保護者管理)					実績								
	編成配置 (囃子方水樽曳き)					予定								
	囃子台車制作	台上げ時				実績								
	囃子台車扇子持ち	第1回~2回実行委員会で決定				予定								
						実績								

2024年度ねぶたWBS			担当者	担当部署	状況・補足事項 (未着手/作業中/遅延/完)	予実	1月				2月			
タスク	タスク内容	備考					#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	
会議体（ねぶた実行委員会、関係者打ち合わせなど）														
						予定								
						実績								
						予定								
						実績								
						予定								
						実績								
反省会														
						予定								
						実績								
						予定								
						実績								
						予定								
						実績								
来年度の計画立案														
	WBSの作成					予定								
	担当者・担当部署決定					実績								
	ねぶた運行アンケート	全単Pへアンケート依頼				予定								
						実績								
						予定								
						実績								

小・中学校における自転車乗車用ヘルメット着用の推進について

1 概要

令和4年4月27日公布の「道路交通法の一部を改正する法律」（令和4年法律第32号）により、令和5年4月1日から、全ての年齢層の自転車利用者に対し、乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されたことから、本市においても、学校、PTA、教育委員会が連携し、児童生徒の乗車用ヘルメット着用の気運を高めていく取組を図るとともに、全ての中学校において、通学時（自転車通学を許可している学校）に加え、部活動での移動等の際も乗車用ヘルメットを着用させる。

2 推進時期

第1期 令和5年11月～令和6年 3月（5月） ヘルメット着用の気運を高めていく
 第2期 令和6年 4月～令和6年 8月（5月） ヘルメット着用（通学・部活・クラブ等）
 第3期 令和6年 9月～ ヘルメット着用（常時）への醸成

3 関係機関等

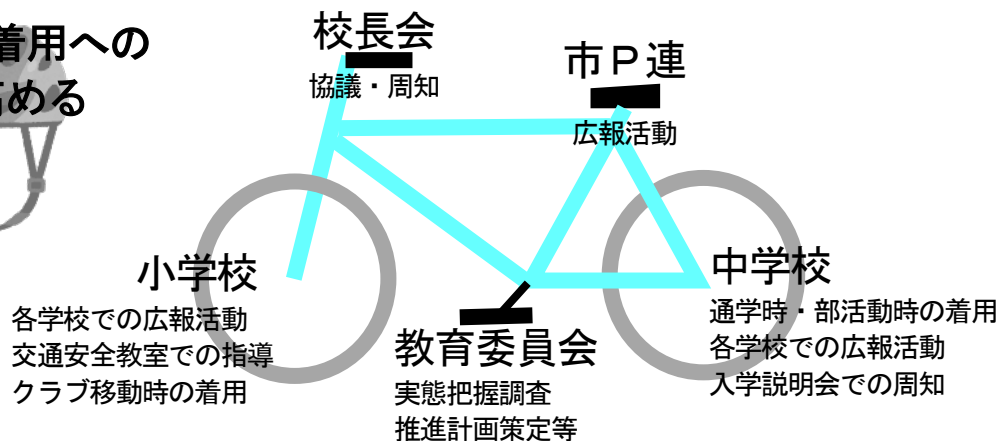
青森市教育委員会事務局
 全小・中学校（小学校長会・中学校長会含む）
 青森市PTA連合会

4 乗車用ヘルメット着用推進に係る取組内容 ※各学校で気運を高める活動（ポスター、標語作成等）に取り組む。

関係機関	取組内容	
	第1期	第2期
教育委員会	①実態把握調査 ②推進計画（案）策定 ③警察、生活安心課への情報提供・協議 ⑥推進計画通知	①通知文（推進計画・夏季休業中の取組） ④実態把握調査 ⑤通知文（夏季休業中の取組）
小学校	⑧PTA 総会等での保護者への周知、協力依頼 ⑩PTA 総会等での保護者への周知、協力依頼 ・交通安全教室でのヘルメットを着用した実技指導（R6.4）	⑥保護者への周知・協力依頼 （夏季休業中の取組） ・クラブへの移動時の乗車用ヘルメットの着用（R6～）
中学校	⑧PTA 総会等での保護者への周知、協力依頼 ⑩入学説明会での周知・協力依頼（R6.1～2） ⑩PTA 総会等での保護者への周知、協力依頼 ・通学時（許可校）部活動時の乗車用ヘルメット着用（R6.4～）	⑥保護者への周知・協力依頼 （夏季休業中の取組） ・通学時及び部活動時の着用の継続
校長会	④校長会での協議、推進計画の確認	②推進計画の確認
市P連	⑤協議 ⑦啓発ポスター（パンフレット等）作成・配布 ⑨乗車用ヘルメット着用に向けた意識を高める取組・周知（各PTA）	③PTA 総会・学年会での説明・確認（通学時・部活動・クラブ）

※表中の丸数字は、推進計画内の番号（スケジュールの流れ）を表しています。

ヘルメット着用への
気運を高める



自転車乗車用ヘルメット着用の重要性に係る関係資料

1 本市の交通事故の現状

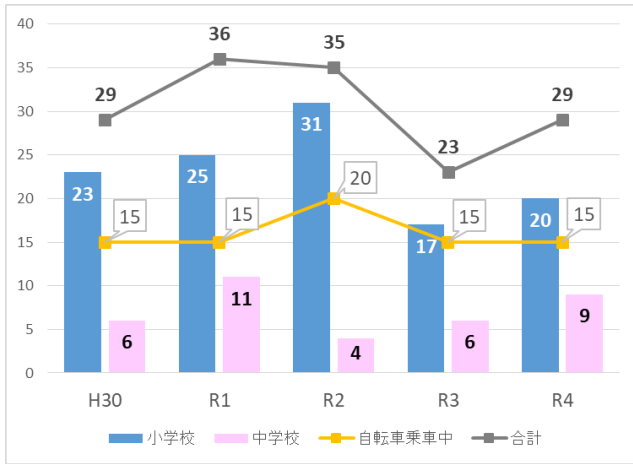


図1 本市小・中学生の交通事故発生件数 (平成30年～令和4年合計)

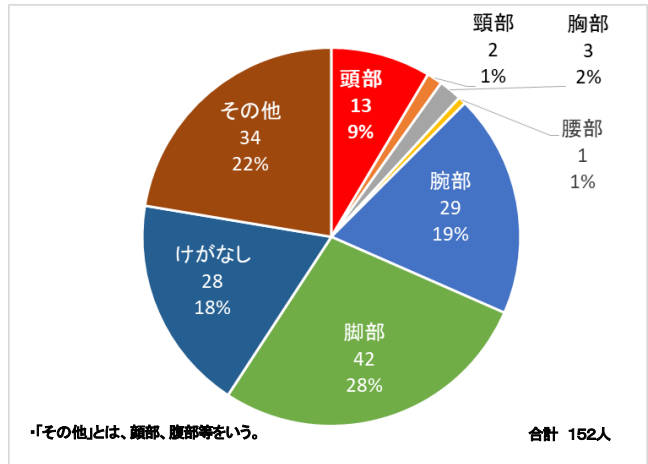


図2 本市小・中学校の交通事故における人身損傷主部位別 (平成30年～令和4年合計)

図1は、直近5か年の「本市小・中学校における交通事故発生件数」の推移になります。本市においては、毎年、年間30件前後の児童生徒の交通事故が報告されており、うち半数の15件前後が自転車乗車中の交通事故となっています。

図2の「本市小・中学校の交通事故における人身損傷主部位別」を見ても分かるように、過去5年間で、目立った外傷がなかった事故(けがなし)は、28件、18%のみで、残りの124件、82%は何らかの外傷を負っています。中には、大腿部複雑骨折、頭部外傷に伴う急性硬膜下血腫など、全治まで数か月というけがも含まれています。

2 乗車用ヘルメット着用の重要性

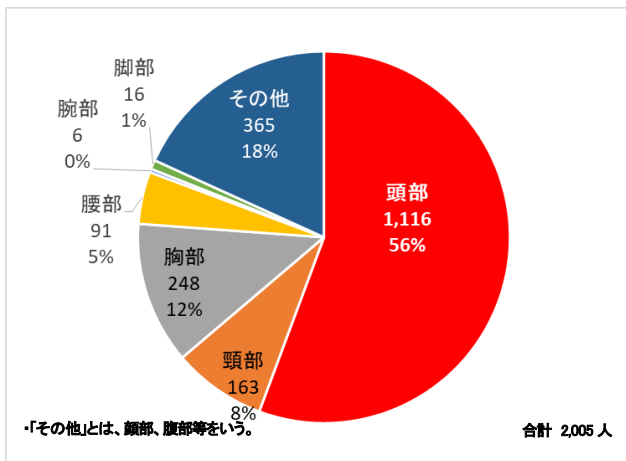


図3 自転車乗車中死者の人身損傷主部位別(致命傷の部位) (平成30年～令和4年合計 警察庁HPより)

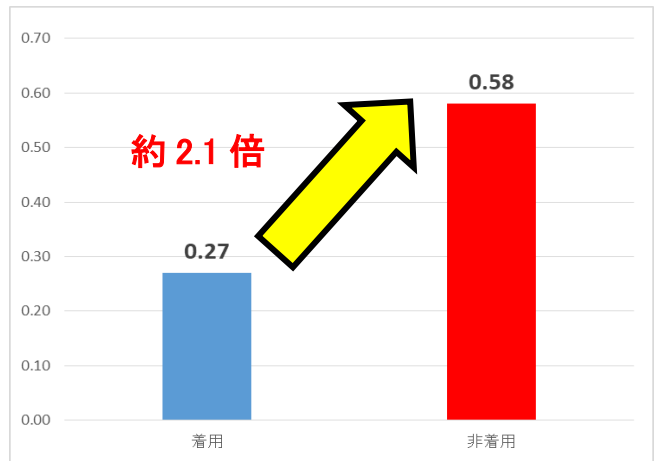


図4 自転車乗車用ヘルメット着用状況別の致死率 (平成30年～令和4年合計 警察庁HPより)

図3は、平成30年から令和4年までの5か年の「自転車乗車中死者の人身損傷主部位別」のグラフ、つまり致命傷の部位を表したものです。ご覧のとおり、自転車に乗車中死亡した方の56%が頭部に致命傷を負ったことが分かります。

図4は、同じく平成30年から令和4年までの5か年で、「自転車乗車用ヘルメット着用状況別の致死率」を表しています。乗車用ヘルメット着用時に比べ、非着用時の致死率の割合が約2.1倍になっています。乗車用ヘルメットを着用していれば、助かった命もあったはずですが。これらの統計から、交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることがとても重要なことが分かります。

小・中学校における自転車乗車用ヘルメット着用推進計画(案)

<資料4>

教育委員会事務局指導課

区分	R5.10月	11月	12月	R6.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
フェーズ	第1期						第2期				第3期			
タスク	1 各学校で気運を高める活動推進 2 市P連による啓発ポスター等作成及び配布 3 R6.4月からの部活動移動時の乗車用ヘルメット着用						1 登校時(許可校)及び部活動移動時の乗車用ヘルメット着用 2 クラブへの移動時の乗車用ヘルメット着用 3 乗車用ヘルメット着用(常時)へに向けた継続的な指導・取組				1 乗車用ヘルメット着用(常時)への取組			
マネジメント	P (実態調査・推進計画策定・協議)①-⑥			D1 (ポスター等作成・周知活動・気運を高める活動)⑦-⑩			D2 (推進計画確認等)①-③		C⇔D (実態調査・夏季休業中)④-⑥			A⇒P (第3期へ)		
教育委員会	3者意見交換会 (10/30)	① 実態把握調査 (小・中) ② 推進計画(案)策定 ③ 警察、生活安心課へ情報提供・協議	⑥ 推進計画策定 (各校へ通知)		3者意見交換会 (上旬～中旬) 進捗状況の把握 校長会への情報提供	警察への協力依頼 (各種事業への参加)	① 通知文発送 (推進計画について)	乗車用ヘルメット着用(常時)に向けた協議等					実態把握調査(長期休業明けの状況)	
小学校	(例)啓発ポスター作成 標語コンクール		乗車用ヘルメット着用に向けた意識を高める取組				交通ルール確認 PTA総会 交通安全教室	継続した取組 乗車用ヘルメット着用(常時)に向けた取組						
		⑧ 学校から保護者への周知・協力依頼 (クラブ移動時)				⑩ 次年度へ向けて保護者への周知・協力依頼 (中学校部活時)	交通安全教室での指導 ヘルメットを着用した実技指導	クラブへの移動時の乗車用ヘルメットの着用				⑥ 保護者への周知・協力依頼 (夏季休業中)	夏季休業中の着用推奨(努力義務)	放課後、休日等の遊びに出かけるときの着用推奨(努力義務)
中学校	(例)啓発ポスター作成 標語コンクール 生徒会・JUMP		乗車用ヘルメット着用に向けた意識を高める取組				交通ルール確認 PTA総会	継続した取組 乗車用ヘルメット着用(常時)に向けた取組						
		⑧ 学校から保護者への周知・協力依頼 (部活動使用時)		⑩ 入学説明会での周知・協力依頼 (部活動使用時)		⑩ 次年度へ向けて保護者への周知・協力依頼 (部活動使用時)	通学時(許可校)及び部活動時の乗車用ヘルメット着用	継続した取組 乗車用ヘルメット着用(常時)に向けた取組						
		ヘルメット取扱いの協議 (規格・購入方法等)						⑥ 保護者への周知・協力依頼 (夏季休業中)				夏季休業中の着用推奨(努力義務)	放課後、休日等の遊びに出かけるときの着用推奨(努力義務)	
校長会	3者意見交換会 (10/30)	④ 校長会で協議 (部活動使用時)(ヘルメット規定)(クラブ移動時)(各学校での気運を高める活動)			3者意見交換会 (上旬～中旬) 進捗状況の把握 (市教委と共有)		② 推進計画の確認 各校での取組 今後の取組	乗車用ヘルメット着用(常時)に向けた協議等						
市P連	3者意見交換会 (10/30)	⑤ 協議 (ポスター等作成)(周知活動)	⑦ 啓発ポスター(パンフレット等)の作成・配布	⑦ ポスター配布・周知	3者意見交換会 (上旬～中旬)		③ PTA総会・学年会での説明・確認(通学時・部活動・クラブ)	広報活動 乗車用ヘルメット着用(常時)に向けた取組						
		(例)チラシ作成・広報紙 ○○宣言 など広報活動				乗車用ヘルメット着用に向けた意識を高める取組・周知(各PTA)				積極的な周知活動・広報活動				

分科会	会場	テーマ・研究内容	討議と視点	基調講演者	コーディネーター	アドバイザー/実演者	パネリスト (教職員+保護者討議形式)	運営責任者 会場責任者
第一分科会 健全育成 家庭教育	リンクステーション ホール (2,031席) 500名/1,946名	家庭や学校が抱える様々な課題へのフォローアップ 家庭教育が子どもたちの社会性や倫理感の醸成を担えなくなっている今、本来集団教育の場であるはずの教育現場に軋轢が生じている。アンケート結果やパネラー、参加者の意見などを交えながら、家庭・学校・地域そして子どもたちの目線から、いじめ・不登校・児童虐待などの様々な課題へのフォローアップについて考えていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・たたかぬい家庭教育 ・不登校への取り組み ・子どもの居場所作り ・発達障害 ・ハラスメント化した「いじめ問題」への家庭の対応と学校の対応 ・全寮制学校ルールから家庭ルールへ ・アンケートに基づく討議/会場、リモート参加者も参加 	なし	未定	専門家枠 (1名程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県①(小P) ・秋田県③(中P) ・福島県③(中P) ・青森県⑥(小T) ・青森県⑩(中T) ・福島県②(小T) 	運営責任者:東北B選出 会場責任者:三國航 会場責任者:未定
第二分科会 組織運営	リンクモア平安閣 市民ホール (ホール:989席) 500名/1,946名	身勝手な保護者の本音と事務的な職業教職員の本音。この狭間でPTAが担うべき役割とは 形骸化した前例踏襲型のPTA活動はPTA組織を衰退させ、PTA不要論の要因にすらなっています。綺麗事では済まされない現実を前に私たちが今取り組むべきPTA本来の役割について踏み込んで考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・形骸化した活動はPTA不要論の原因 ・CS化はPTA崩壊への準備か ・教職員、保護者から捉える目指すべきPTAの姿とは ・PTA活動の本質的目的や意義について ・アンケートに基づく討議/会場、リモート参加者も参加 	なし	外崎浩司	専門家枠 (1名程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市①(小P) ・秋田県①(小P) ・山形県③(中P) ・青森県④(小T) ・青森県⑩(中T) ・仙台市②(小T) 	運営責任者:東北B選出 会場責任者:蠣崎広樹 会場責任者:本間闘士
第三分科会 教職員による PTA活用法	青森県総合学校 教育センター (大研修室:410席) 250名/1,946名	教職員のためのPTA活用法 教職員、保護者、地域の連携を本質的に機能させるべく、教職員の目線からPTAという組織を有効に活用するための方策についてアンケートの集計や具体例を交えながら考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・教員を対象としたテーマ ・理想の学校教育環境を創出するために必要な教員側からのアプローチについて ・PTA組織を活用するための視点について ・CS化の流れの中でのPTAの役割とは ・アンケートに基づく討議/会場、リモート参加者も参加 	なし	未定	専門家枠 (1名程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県①(小P) ・岩手県③(中P) ・宮城県③(中P) ・青森県⑤(小T) ・青森県⑩(中T) ・山形県②(小T) 	運営責任者:東北B選出 会場責任者:木津谷春樹 会場責任者:未定
第四分科会 食育と学校環境	東郡平内町開催 (会場未定) 242名/1,946名	食育から考える健やかな子どもの育成 食育の一環として、また子どもたちの貧困対策として栄養バランスの良い必要十分な量の食事を提供するという重要な役割を果たす学校給食。一方では無償化に伴う品質や量の管理、食品残渣や教職員の昼休みなど様々な問題が生じています。これら給食に絡む問題を広範に考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・弁当から給食、給食費無償化への流れ(歴史、役割) ・食育の役割(食べ方、食べる順番、マナー) ・給食残渣について ・教職員の昼休み問題 ・地産地消、自産自消 ・第15回全国学校給食甲子園優勝栄養教諭長沼裕美さん ・アンケートに基づく討議/会場、リモート参加者も参加 	なし	未定	専門家枠 (1名程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県①(小P) ・山形県①(小P) ・青森県⑦(中P) ・岩手県②(小T) ・秋田県②(中T) ・山形県④(中T) 	運営責任者:東北B選出 会場責任者1:澤田高久 会場責任者2:柚谷徹也
第五分科会 部活動地域移行	青森山田学園 (体育館:???)席 300名/1,946名	アダプテッドスポーツの可能性と部活動地域移行について 障害の有無や性別、年齢を超えてすべての人がスポーツ文化を共有しようという考えから生まれた「アダプテッド、スポーツ」。身体能力や年齢などに関係なくその人に適したスポーツを展開することにより部活動地域移行の新たな展開について考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブの方向性、コーチ、会費、送迎、練習場所、子どもの居場所、保護者間の対立等々の諸問題の実態および各地での取り組みについて ・町村の地域移行モデル ・小学校、中学校それぞれの視点での課題について ・アンケートに基づく討議/会場、リモート参加者も参加 	基調講演 荒川 栄	(荒川 栄)	特別出演 ・青森市内小学生 ・BLUE TOKYO ・KREVA(ビデオ出演)	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県②(小P) ・青森県⑧(中P) ・仙台市③(中P) ・岩手県④(中T) ・秋田県②(小T) ・宮城県④(中T) 	運営責任者:東北B選出 会場責任者:棟方丈博 会場責任者:未定
第六分科会 学校統廃合	青森県総合社会 教育センター (大研修室:312席) 300名/1,946名	子どもたちの目線で学校統廃合の実態を考える 少子高齢化の最前線にある東北地方。現在多数の小規模校が存在している中で子どもたちの教育環境のためにベストの選択とはなにか。統廃合問題を複雑化させるのはOBや地域であって現役世代ではないという切り口から、子どもたちの目線からの学校統廃合問題について考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・現実的な学校統廃合シミュレーション ・地域の中での学校の役割は学校統廃合でどうなる ・子どもたちのための学校統廃合になっているか ・学校が変わる子どもへの家庭でのケア ・アンケートに基づく討議/会場、リモート参加者も参加 	なし	未定	専門家枠 (1名程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県③(小P) ・青森県⑨(中P) ・宮城県①(小P) ・宮城県②(小T) ・仙台市④(中T) ・福島県④(中T) 	運営責任者:東北B選出 会場責任者:未定 会場責任者:未定